

3月定例会終わる

3月7日から23日までの17日間の日程で開きました。

かねてから監査委員は、基金の管理方法を改善するよう指摘していた。このため、普通預金や定期預金として積み立てられていた基金を、預金口座に集約するなどの簡素化が図られた。

昨年度から、会計管理者が島根県の基金運用にならない、国債などの安全性が高い運用を行う管理方法へと移行したところ、平成28年度の基金運用益は9100万円余と過去最高になった。

近隣の市町も、基金運用により財政の維持に努めている。職員は基金運用技術向上に努め、町民へのサービスが低下しないよう努力することを期待する。

J Aしまねは、飯南町産もち米の引き受け数量を昨年よりも5000袋減らすと通告してきた。これは、生産過剰による在庫過多と販売数量が伸びる見込みがないため、生産量を減らすものだろうだ。しかし、奥出雲町産もち米の引き受け数量は増加している。

J Aによると「奥出雲町産は仁多米というブランド米で、飯南町産は普通の米」だそうだ。あらためて、ブランド化に向けた不断の努力の必要性を思い知らされる結果となった。

農業担い手支援センターを立ち上げ、農地の集積や組織の広域連携を進めるとともに、ブランド力強化への取り組みに全力で当たらなければならない。

請願

飯南町畜産振興に伴う堆肥センター整備に関する請願

〔請願者〕

代表 島根県雲南市木次町里方1088-6

島根県農業協同組合雲南地区本部

本部長 加藤博樹

〔審査委員会〕

教育経済常任委員会

〔審査結果〕

採 択

自治功労者表彰受賞

難波俊司議員が受賞



二月二十一日に開催された、島根県町村議会議長会定期総会において、難波俊司議員が、島根県町村議会議長会から表彰されました。

可決された主な議案

■ 条例関係

飯南町頓原拠点複合施設の設置及び管理に関する条例の制定など15件

■ 補正予算

平成28年度飯南町一般会計補正予算(第7号)など6件

■ 予算

平成29年度飯南町一般会計予算など7件

■ 諸議案

- ・飯南町の辺地に係る総合整備計画など4件
- ・公の施設(飯南町リース牛舎)の指定管理者の指定など3件
- ・平成28年度飯南町防災行政無線整備工事請負変更契約の締結
- ・在宅福祉利用料に関する権利(債権)の放棄など5件
- ・副町長の選任など2件

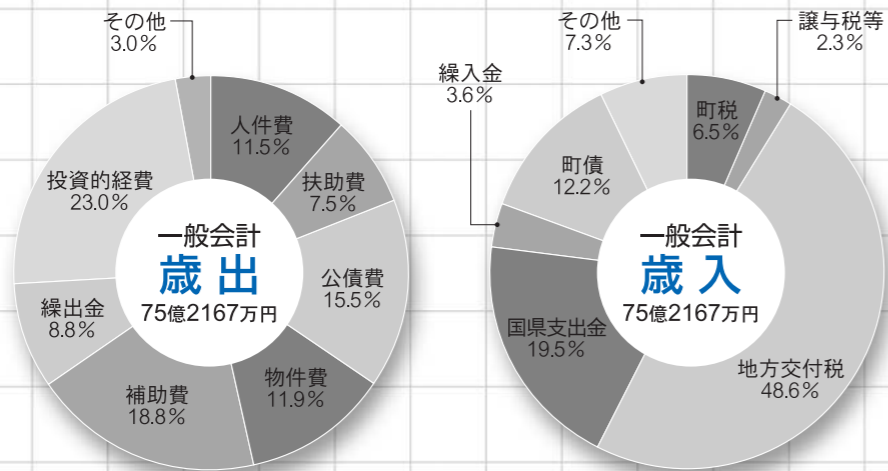
■ 報告

議会の委任による専決処分の報告

■ 議員提出議案

飯南町議会議員の議員報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例

【平成29年度 一般会計予算】



一般会計・特別会計・病院事業会計の総額は **107億3772万円**

各 会 計	予 算 額
一 般 会 計	75億2167万円
国民健康保険事業	7億1290万円
後期高齢者医療事業	1億8280万円
介護保険サービス事業	3242万円
簡易水道事業	5億5453万円
下水道事業	4億 605万円
病 院 事 業	13億2735万円

議会報の訂正とお詫び
平成29年1月20日発行の議会報飯南(48号)中の3ページ中段3行目の平成28年度飯南町各会計歳入歳出決算認定は、平成27年度の誤りでしたので、訂正しお詫び申し上げます。